

# 京都府感染症発生動向調査 (2018年)

## ーウイルス・リケッチア検出情報ー

長谷川 和宏 平田 佐知 永田 瑞絵 藤本 直樹

### Epidemiological Surveillance of Infectious Diseases in Kyoto Prefecture, 2018 – An Annual Surveillance Report of Infectious Viral and Rickettsia Agents –

Kazuhiro HASEGAWA Sachi HIRATA Mizue EITA Naoki FUJIMOTO

感染症発生動向調査事業として、府内26医療機関が2018年1月から12月の間に採取した4類又は5類感染症等と診断された247検体に対して、ウイルス検査又はリケッチア検査を実施した。これらの検体から4類感染症では2種類、5類感染症では24種類のウイルス又はリケッチアが検出された。インフルエンザウイルスの中では、A/H3N2亜型次いでB型山形系統が多く検出されており、全国における2017/2018シーズンの流行と同様の傾向であった。

キーワード：感染症、発生動向調査、ウイルス、リケッチア

Keywords: Infectious diseases, Epidemiological surveillance, Virus, Rickettsia

## はじめに

感染症発生動向調査事業は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、全国における感染症の発生動向を患者情報及び病原体情報の両面から把握し、そのデータをこれら感染症の予防対策に活用するために、国からの委託を受けて実施している事業である。病原体情報は、全国的なウイルスの動向を把握することを第1の目的とし、他に予防接種等の検討にも利用されている。

本報では、2018年1月から12月の間に、本府内における感染症発生動向調査事業の対象となる4類又は5類感染症等と診断された247検体について当研究所でウイルス検査又はリケッチア検査を実施したので、検出したウイルス及びリケッチアについて報告する。

## 材料と方法

### 1. 材料

2018年1月から12月の間に感染症発生動向調査事業として、本府内の医療機関（定点医療機関を含む）で、4類及び5類感染症等と診断され、採取された検体を用いてウイルス検査又はリケッチア検査を実施した。

### 2. 方法

検査方法は感染症発生動向調査事業で使用される国立感染症研究所の病原体検出マニュアル (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/lab-manual.html>)、厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課長通知「ノロウイルスの検出法について」(食安監発第1105001号平成15年11月5日、最終改訂食安監発

1022第1号平成25年10月22日)に準じた。

すべての検体について、対象疾患の主要な病原体の遺伝子検査を実施し、陰性の場合には検査票等に記載されている症状、疫学情報及び血液学的所見を参考に、疑われる病原体の遺伝子検査を追加実施した。一部に、イムクロマト法によるキットを用いたウイルス抗原検出を行った。

なお、一部病原体については、シーケンス解析により遺伝子型の決定を行った。

## 結果と考察

### 1. 検査検体の種類について

2018年1月から12月に当研究所に搬入された検体の一覧を搬入機関別(表1)、臨床診断名別(表2)に示す。検体の種類は、咽頭ぬぐい液が最も多く、247検体中131検体と全体の53%を占め、以下、血液が47検体(19%)、尿が28検体(11%)、糞便が23検体(9%)、髄液が14検体(6%)の順であった(表1)。咽頭ぬぐい液は、指定提出医療機関において定点把握感染症と診断された検体が多かった。咽頭ぬぐい液が検体の過半数を占めたのは、インフルエンザ等の呼吸器疾患が臨床診断として多かつたためと考えられる。血液は、指定提出医療機関以外の医療機関において全数把握感染症と診断された検体が多かった。例年と比べ血液の検体数が多いのは、検査に血液検体を必要とする重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、日本紅斑熱等の血液を介した疾患が臨床診断として多かつたことに加え、同じく血液検体を必要とする麻疹及び風しんが流行したためと考えられる。

### 2. ウイルス・リケッチア検出状況について

ウイルス・リケッチア検出状況について、臨床診断名別(表3)、検体採取月別(表4)に示す。検出された病原体の中では、インフルエンザウイルスの検出数が28検体(30%)

(令和2年1月8日受理)

表 1. 京都府感染症発生動向調査 (2018 年) における検体搬入機関別検体一覧

| 医 療 機 関             | 検 体 種 類          |       |    |    |   |                 |          |    |
|---------------------|------------------|-------|----|----|---|-----------------|----------|----|
|                     | 咽頭<br>ぬぐい<br>液** | 血液*** | 糞便 | 髄液 | 尿 | 喀痰<br>気管<br>吸引液 | 皮膚<br>病巣 | 唾液 |
| 京都府立医科大学付属北部医療センター* | 28               | 1     |    | 1  |   |                 | 1        | 1  |
| (独)国立病院機構舞鶴医療センター*  | 11               |       |    |    |   |                 |          |    |
| 市立福知山市民病院*          | 4                | 4     | 5  | 2  | 2 |                 |          |    |
| 京都中部総合医療センター*       | 6                | 3     | 2  | 1  | 3 |                 |          |    |
| 済生会京都府病院*           | 18               | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 国立病院機構南京都病院*        | 9                |       |    |    |   | 1               | 1        |    |
| 京都山城総合医療センター*       | 33               | 6     | 14 | 8  | 1 |                 |          |    |
| 宇治徳州会病院             | 7                | 9     | 2  | 2  | 7 |                 |          |    |
| ちゅうしょクリニック          | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 山田医院                | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 下里医院                | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 松井山手クリニック           | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 伊原内科医院              | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 医療法人ふじわら小児科内科医院     | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| こうどう小児科             | 1                | 1     |    |    |   |                 |          |    |
| ひがき小児科医院            | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| ふくしま内科医院別院診療所       | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| みよし内科・消化器科          | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 医療法人社団鳥井医院          |                  | 2     |    |    |   |                 |          |    |
| 京丹後市立久美浜病院          | 2                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 金原医院                | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 自衛隊舞鶴病院             |                  | 1     |    |    |   |                 |          |    |
| 西田医院                | 1                | 1     |    |    | 1 |                 |          |    |
| 都倉病院                |                  | 1     |    |    |   |                 |          |    |
| 舞鶴赤十字病院             | 1                | 5     |    |    | 2 |                 |          |    |
| 片岡診療所               |                  | 1     |    |    |   |                 |          |    |

\*指定提出医療機関 \*\*鼻汁を含む \*\*\*血漿及び血清を含む

と最も多かった。インフルエンザウイルスは、インフルエンザと臨床診断された30名中27名から、また上気道炎と診断された9名中1名からも検出された。亜型別ではA/H3亜型が13検体、B型山形系統が7検体でありインフルエンザウイルス検出数のそれぞれ46%と25%を占めていた。これらのうち、A/H3亜型の11検体とB型山形系統の7検体は1月から4月に検出されており、本府の2017/2018シーズンのインフルエンザ主要流行株と一致した。全国的にも2017/2018シーズンはA/H3とB型山形系統が流行株となっている(<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/influ/fludoco1819.pdf>)。インフルエンザウイルスA(亜型不明)の1検体については、検体に含まれるウイルス量が少なかったため、亜型の同定ができなかった。以下、インフルエンザウイルス以外で検出された病原体を臨床診断名別に記す。

### 2-1. 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

SFTSと臨床診断された7人の患者から15検体が採取され(表2)、6月と10月に採取した患者の血液からSFTSウイルスが検出された。本府ではこれまで4人の患者が発生してお

り、今回で6人となったが、現在まで死亡事例は発生していない。「感染症発生動向調査で届出られたSFTS症例の概要」(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/id/2245-disease-based/sa/sfts/idsc/idwr-sokuhou/7415-sfts-nesid.html>)によると、2018年の全国における報告数は77人であり、本疾患が2013年3月に届出対象となって以降最多となった昨年に次ぐ報告数となり、死亡数は4名であった。感染経路はSFTSウイルスを保有したマダニを介したことが多いが、近年、SFTSを発症したネコやイヌに噛まれたり、直接触れたりすることでSFTSウイルスに感染し、SFTSを発症した患者の事例が確認されている<sup>1)</sup>。

### 2-2. 日本紅斑熱

日本紅斑熱と臨床診断された4人の患者から7検体が採取され(表2)、7月に採取された同一患者の血液及び皮膚病巣から日本紅斑熱リケッチアが検出された(表3)。今回の検出により本府の患者数累計は5人となった。

表 2. 京都府感染症発生動向調査 (2018 年) における臨床診断名別検体一覧

|           | 臨床診断名   | 検体種類                    |    |    |    |   |          |      |    |
|-----------|---------|-------------------------|----|----|----|---|----------|------|----|
|           |         | 咽頭ぬぐい液                  | 血液 | 糞便 | 髄液 | 尿 | 喀痰・気管吸引液 | 皮膚病巣 | 唾液 |
| 全数把握      | 4類感染症   | 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)      | 4  | 7  |    |   | 4        |      |    |
|           |         | デング熱                    |    | 1  |    |   | 1        |      |    |
|           |         | 日本紅斑熱                   | 1  | 4  |    |   | 1        | 1    |    |
|           | 5類感染症   | 急性弛緩性麻痺(AFP)(急性灰白髄炎を除く) |    | 1  |    | 1 |          |      |    |
|           |         | 急性脳炎                    | 4  | 4  | 4  | 5 | 3        |      |    |
| 風疹(三日はしか) |         | 9                       | 13 |    |    | 8 |          |      |    |
| 麻疹(はしか)   |         | 9                       | 9  |    |    | 9 |          |      |    |
| 定点把握      | 5類感染症   | RSウイルス感染症               | 6  |    |    |   |          |      |    |
|           |         | 咽頭結膜熱                   | 5  |    |    |   |          |      |    |
|           |         | 感染性胃腸炎                  | 1  |    | 4  |   |          |      |    |
|           |         | 水痘                      | 3  |    |    |   |          | 1    | 1  |
|           |         | 手足口病                    | 4  |    | 1  |   |          |      |    |
|           |         | 突発性発しん                  | 4  |    |    |   |          |      |    |
|           |         | ヘルパンギーナ                 | 21 | 1  | 2  | 1 |          |      |    |
|           |         | インフルエンザ                 | 30 |    |    |   |          |      |    |
|           |         | 無菌性髄膜炎                  | 3  | 1  | 2  | 3 |          |      |    |
| その他       | 上気道炎    | 9                       |    | 1  | 1  |   |          |      |    |
|           | 下気道炎    | 8                       |    |    |    |   | 1        |      |    |
|           | 血球貪食症候群 |                         | 1  | 1  | 1  |   |          |      |    |
|           | 不明熱     | 2                       | 2  | 1  | 1  | 1 |          |      |    |
|           | その他疾患   | 8                       | 3  | 7  | 1  | 1 |          |      |    |

2-3. 急性弛緩性麻痺

本疾患は、患者がポリオに罹患していないことを検査により確認する目的で、2018年5月1日に5類全数把握感染症に追加された。急性弛緩性麻痺と臨床診断された1名の患者の血液と髄液からは、いずれからもポリオウイルスは検出されなかったため(表3)、ポリオに罹患していないことが確認された。

2-4. 急性脳炎

急性脳炎と臨床診断された7名の患者から14検体が採取され(表2)、9月に採取された患者の咽頭拭い液からヒトヘルペスウイルス7型が検出されたが、ヒトヘルペスウイルス7型は唾液腺に潜伏感染することが知られており、咽頭ぬぐい液からの検出は病的意義が低いとされている(https://www.niid.go.jp/niid/images/lab-manual/HSV6HSV7\_20150803.pdf)。また、7月及び8月に採取された血液、尿、髄液及び糞便からは、ヒトパレコウイルス3型が検出された。ヒトパレコウイルス3型は、生後3か月未満の新生児・早期乳児に脳炎などの重篤な症状を引き起こすことが知られている<sup>2)</sup>。ヒトパレコウイルス3型が検出された患者は2名が生後3ヶ月未満の新生児、1名が3歳児であった。

2-5. 風しん

風しんと臨床診断された13名の患者から30検体が採取され(表2)、8月、11月及び12月に採取された咽頭拭い液、血液及び尿から風しんウイルスが検出された。2018年におい

て全国的に7月頃から風しんの報告数が増加し、10月にピークをむかえ、12月まで毎週100人を超える報告が続いた(https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/190107/rubella190107.pdf)。本府でも10月頃から風しんと診断された検体の搬入が増加した。また、検出されたウイルス(7検体)はすべて風しんウイルス1E型であり、これは全国で最も多く検出された遺伝子型と同一型であった(https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/190107/rubella190107.pdf)。

2-6. 麻しん

麻しんと臨床診断された9名の患者から5月、6月、11月、12月に27検体が採取され(表2)、そのうち12月に採取された同一患者の咽頭拭い液及び尿から麻しんウイルスが検出された。2018年において全国的に5月と10月に検出報告数のピークが見られ(https://www.niid.go.jp/niid/images/iasr/rapid/meas/150811/masin1\_191017.gif)、最も多かった遺伝子型は麻しんウイルスD8型であった。本府で検出されたウイルスは全て麻しんウイルスD8型であり、全国的に流行している遺伝子型と同一型であった。

2-7. 5類定点把握感染症

インフルエンザ以外では、ヘルパンギーナと臨床診断された患者由来の検体からの病原体検出数が最も多く(表3)、その内訳は、咽頭拭い液7検体からライノウイルス2株、コクサッキーウイルスA2型1株、コクサッキーウイルスA9型4

表 3. 京都府感染症発生動向調査 (2018 年) における臨床診断名別ウイルス・リケッチア検出状況

| 検出ウイルス・リケッチア         | 臨床診断名        |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
|----------------------|--------------|------|-------|---------------|------|------------|----------|-----------|-------|--------|------------|------|-------|---------|---------|--------|------|------|---------|-----|-------|--------|---------|--------|---|
|                      | 全数把握感染症      |      |       |               |      |            | 定点把握感染症  |           |       |        |            |      | その他   |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
|                      | 4類感染症        |      | 5類感染症 |               |      |            | 5類感染症    |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| (SFTS)               | 重症熱性血小板減少症候群 | デング熱 | 日本紅斑熱 | 急性弛緩性麻痺 (AFP) | 急性脳炎 | 風疹 (三日はしか) | 麻疹 (はしか) | RSウイルス感染症 | 咽頭結膜熱 | 感染性胃腸炎 | 水痘 (水ぼうそう) | 手足口病 | 突発性発疹 | ヘルパンギーナ | インフルエンザ | 無菌性髄膜炎 | 上気道炎 | 下気道炎 | 血球貪食症候群 | 不明熱 | 血小板減少 | 熱性けいれん | 無熱性けいれん | 痲重積型脳症 |   |
| SFTSウイルス             | 2            |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| 日本紅斑熱リケッチア           |              |      | 2     |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| ヒトヘルペスウイルス7型         |              |      |       |               | 1    |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| ヒトパレコウイルス3型          |              |      |       |               | 9    |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         | 4      |      | 3    |         |     |       |        |         |        |   |
| 風しんウイルス1E型           |              |      |       |               |      | 7          |          |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| 麻しんウイルスD8型           |              |      |       |               |      |            | 2        |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| RSウイルス               |              |      |       |               |      |            |          | 2         |       |        |            |      |       |         |         |        | 1    | 1    |         |     |       |        |         |        |   |
| ライノウイルス              |              |      |       |               |      |            |          | 2         |       |        |            |      |       | 3       |         |        | 2    | 1    |         |     |       | 1      |         | 1      |   |
| ヒトメタニューモウイルス         |              |      |       |               |      |            |          | 1         |       |        |            |      |       |         |         |        |      | 2    |         |     |       |        |         |        |   |
| アデノウイルス2型            |              |      |       |               |      |            |          |           | 1     |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| アデノウイルス3型            |              |      |       |               |      |            |          |           | 1     |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| アデノウイルス54型           |              |      |       |               |      |            |          |           | 1     |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| ノロウイルスGⅡ (型不明)       |              |      |       |               |      |            |          |           |       | 1      |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| 水痘・帯状疱疹ウイルス          |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        | 2          |      |       |         |         | 1      |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| コクサッキーウイルスA16型       |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            | 2    |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| ヒトヘルペスウイルス6型         |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      | 1     |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        | 1 |
| コクサッキーウイルスA2型        |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       | 1       |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| コクサッキーウイルスA9型        |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       | 4       |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| インフルエンザウイルスA/H1pdm09 |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         | 4       |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| インフルエンザウイルスA/H3      |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         | 12     | 1    |      |         |     |       |        |         |        |   |
| インフルエンザウイルスA (亜型不明)  |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         | 1       |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| インフルエンザウイルスB/山形系統    |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         | 7       |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| インフルエンザウイルスB/ビクトリア系統 |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         | 1       |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| インフルエンザウイルスB (系統不明)  |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         | 2       |        |      |      |         |     |       |        |         |        |   |
| エコーウイルス11型           |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         | 1      | 1    |      |         |     |       |        |         |        |   |
| コクサッキーウイルスB4型        |              |      |       |               |      |            |          |           |       |        |            |      |       |         |         |        |      |      |         |     |       |        |         |        | 1 |

株が、糞便1検体からライノウイルス1株であった。ヘルパンギーナの流行株は毎年大きく変わり、2018年において全国的にはコクサッキーウイルスA4型、コクサッキーウイルスA2型及びコクサッキーウイルスA10型が主要流行株であった ([https://www.niid.go.jp/niid/images/iasr/rapid/natsu/hlp/150903/helpanen\\_190804.gif](https://www.niid.go.jp/niid/images/iasr/rapid/natsu/hlp/150903/helpanen_190804.gif)) が、本府で検出されたライノウイルスは報告数の第4位であり、コクサッキーウイルスA9型もわずかながら報告されている。

ヘルパンギーナに次いで無菌性髄膜炎と臨床診断された患者由来検体からの病原体検出数が多く、臨床診断された9検体中6検体から病原体が検出された (表3)。その内訳は、髄液1検体から水痘ウイルス1株、糞便、咽頭拭い液、血液、髄液各1検体からパレコウイルス3型各1株、糞便1検体か

らエコーウイルス11型1株であった。2018年において、全国的にはエコーウイルス11型、コクサッキーウイルスB4及びコクサッキーウイルスB5が主要流行株であった (<https://nesid4g.mhlw.go.jp/Byogentai/Pdf/data69j.pdf>)。

### 2-8. その他の感染症

その他の感染症では、上気道炎、次いで下気道炎と臨床診断された患者由来検体から病原体が多く検出された。上気道炎と臨床診断された検体からは、RSウイルス、ライノウイルス、インフルエンザウイルスA/H3亜型及びエコーウイルス11型が検出され、下気道炎と臨床診断された検体からは、RSウイルス、ライノウイルス及びヒトメタニューモウイルスが検出された。

表 4. 京都府感染症発生動向調査 (2018 年) における検体採取月別ウイルス・リケッチア検出状況

| 検出ウイルス・リケッチア         | 採取月 |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
|----------------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
|                      | 1月  | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| SFTSウイルス             |     |    |    |    |    | 1  |    |    |    | 1   |     |     |
| 日本紅斑熱リケッチア           |     |    |    |    |    |    | 2  |    |    |     |     |     |
| ヒトヘルペスウイルス7型         |     |    |    |    |    |    |    |    | 1  |     |     |     |
| ヒトパレコウイルス3型          |     |    |    |    | 3  |    | 8  | 5  |    |     |     |     |
| 風しんウイルス1E型           |     |    |    |    |    |    |    | 2  |    |     | 3   | 2   |
| 麻しんウイルスD8型           |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     | 2   |
| RSウイルス               |     |    |    |    |    |    | 1  |    | 2  | 1   |     |     |
| ライノウイルス              |     |    |    |    | 1  | 1  |    | 2  | 2  |     | 3   | 1   |
| ヒトメタニューモウイルス         |     |    | 2  |    |    |    |    | 1  |    |     |     |     |
| アデノウイルス2型            |     |    |    |    |    |    |    | 1  |    |     |     |     |
| アデノウイルス3型            |     |    | 1  |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| アデノウイルス54型           |     |    |    |    |    |    | 1  |    |    |     |     |     |
| ノロウイルスG II (型不明)     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1   |     |
| 水痘・帯状疱疹ウイルス          | 1   |    |    |    | 1  | 1  |    |    |    |     |     |     |
| コクサッキーウイルスA16型       |     |    |    |    |    |    |    |    | 1  |     | 1   |     |
| ヒトヘルペスウイルス6型         |     |    |    |    |    |    |    | 1  |    |     | 1   |     |
| コクサッキーウイルスA2型        |     |    |    |    |    |    |    |    | 1  |     |     |     |
| コクサッキーウイルスA9型        |     |    |    |    |    |    | 1  | 2  | 1  |     |     |     |
| インフルエンザウイルスA/H1pdm09 | 1   |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1   | 2   |
| インフルエンザウイルスA/H3      | 6   | 1  | 4  |    | 1  |    |    |    | 1  |     |     |     |
| インフルエンザウイルスA(亜型不明)   | 1   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| インフルエンザウイルスB/山形系統    | 3   | 4  |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| インフルエンザウイルスB/ビクトリア系統 |     |    | 1  |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| インフルエンザウイルスB(系統不明)   | 1   | 1  |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| エコーウイルス11型           |     |    |    |    |    |    | 2  |    |    |     |     |     |
| コクサッキーウイルスB4型        |     |    |    |    |    |    |    |    | 1  |     |     |     |

## 謝 辞

本調査にあたり、検体の採取に御協力いただきました京都府立医科大学附属北部医療センター、独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター、市立福知山市民病院、京都中部総合医療センター、済生会京都府病院、国立病院機構南京都病院、京都山城総合医療センター、宇治徳州会病院、ちゅうしょクリニック、山田医院、下里医院、松井山手クリニック、伊原内科医院、医療法人ふじわら小児科内科医院、こうどう小児科、ひがき小児科医院、ふくしま内科医院別院診療所、みよし内科・消化器科、医療法人社団鳥井医院、京丹後市立久美浜病院、金原医院、自衛隊舞鶴病院、西田医院、都倉病院、

舞鶴赤十字病院及び片岡診療所の諸先生方に深謝します。

## 引用文献

- 1) 西條政幸, 鶴政俊, 大島寛彰, 奥村博信, 前田健. 2019. ペットから SFTS ウイルスに感染し, SFTS を発症した事例報告. 病原微生物検出情報 (月報), 40 (7), 117 - 118.
- 2) Shoji Kensuke, Komuro Hisako, Miyata Ippei, Miyairi Isao, Saitoh Akihiko. 2013. Dermatologic Manifestations of Human Parechovirus Type 3 Infection in Neonates and Infants. *Pediatr Infect Dis J*, 32 (3), 233 - 236.